

特別講演会

「食と農でふたばの明日を拓く」



平成29年 **11月20日(月)**
午後1時半～午後3時 (午後1時開場)

会場：檜葉町保健福祉会館 (檜葉町役場そば)

講師

東京農業大名誉教授 農学博士 福島大学客員教授

小泉武夫氏

小泉氏プロフィール

昭和18年、福島県小野町の酒造家に生まれる。専門は食文化論、発酵学、醸造学。鹿児島大、琉球大、広島大大学院医学研究科などでも客員教授を務める。特定非営利活動法人発酵文化推進機構理事長。全国発酵のまちづくり協議会会長。全国地産地消推進新協議会会長(農水省)。「和食」文化保護・継承国民会議委員(農水省大臣官房)。食料自給率向上協議会会長(同)。著書には、「超能力微生物」(文春新書)、小説「漁師の肉は腐らない」(新潮社)など、単著は143冊を超えるほか、日本経済新聞「食あれば楽あり」は24年間の連載中。食に関わる様々な活動を展開し、和食の魅力を広く伝えている。

食や食文化に関する著作は優に140冊を超え、テレビや新聞でもおなじみ、福島県出身の小泉先生。醸造学、発酵学の第一人者で、“発酵飯面”のあだ名がつくほどの大の発酵食品好きで、発酵食品を前にニマリする先生の顔を思い出す方もいらっしゃるかもしれません。食と農のさまざまな課題が私達を取り巻く中、小泉先生が幅広い見地から紡ぐ言葉に耳を傾け、“これからのふたば”を考えてみませんか？

申し込み
問い合わせ

締切：11月10日(金)

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター
相双地域支援サテライト

電話 0240(23)6675 <平日9:00~16:00>

FAX 0240(23)6676

電子メール r784@ipc.fukushima-u.ac.jp

